



# 豊玉二中だより

令和5年度 第9号  
発行日 12月25日(月)  
練馬区立豊玉第二中学校  
校長 神山 信次郎

## 今 まさしく成長の時

校長 神山 信次郎

早いもので令和5年度も2/3終ろうとしています。

9か月前は小学生の面影を残していた1年生も授業や行事に一生懸命取り組み、今では立派な中学生に成長しました。また、2年生は一つずつ課題を克服しながら中堅学年として確かな歩みを進めています。そして、3年生は学校行事、委員会活動、部活動などで豊二中をリードし、今は進路に向けて全力で取り組んで、最高学年としての理想を示しています。

令和5年度豊二中生の成長を頼もしく感じています。

さて、先月、11月26日(日)卓球パリオリンピック選考会が行われました。

15歳中学3年生の張本美和選手が何人もの先輩方に勝ち、見事優勝しました。若さ溢れる活躍に感動をしました。

皆さん、「ゴールデンエイジ」という言葉を知っていますか。これはサッカー界で使われた言葉です。およそ10歳から12歳ころまでの年代を指します。この年代はサッカーの基本技術である「止める、蹴る、運ぶ」等の技術習得が速いだけでなく、一度習得した技術は生涯わすれることなく身についていきます。サッカー界では、この時期に習得する技術の質・量で将来の活躍が決まるとさえ言われています。

ゴールデンエイジはその他のスポーツ、音楽や芸事、囲碁・将棋などの分野にもあります。それぞれの分野で他人より秀でた能力を発揮し大きく成長するためにはゴールデンエイジでの基礎的技術の習得・向上が必要不可欠です。

ところで、中学時代は学習や運動などの多くの能力が開花し、短時間で身につく時期です。中学時代に身についた知識・技能・感性は一生わすれることなく身に付き、自分を形成する重要な基礎となります。中学時代はゴールデンエイジなのです。

ゴールデンエイジ、直訳すれば黄金時代。一生に一度しか訪れない中学時代を文字通りに黄金に輝いた時代にするのは他ならぬ自分自身です。

さて、来年はどんな年になるでしょうか。2024年が豊二中生一人一人のゴールデンエイジを彩るゴールデンイヤーとなることを期待しています。

保護者・地域の皆様へ

今年も1年間、本校を温かく見守り、ご支援いただいたことに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。皆様のご支援のおかげで、様々な場面で豊二中生の成長を実感することができました。来年も、今年以上に飛躍した年になることを願い、新たな年を迎えたいと思います。皆様、良いお年をお迎えください。